

「名誉社会医学系専門医・指導医」の 制度が創設されました！

社会医学の発展に長年尽力し、顕著な業績を挙げた多くの社会医学系専門医・指導医で、退職後も社会医学の発展に寄与し続ける意思を持つ者に対し、継続してその経験と知識を後進の育成や社会医学の発展に活用していただけるよう、「名誉社会医学系専門医・指導医」の称号を終身に授与する制度が創設されました。名誉専門医・指導医は終身にわたり、専攻医の指導医となることができます。

推薦の基準は、以下のとおりです。

- すでに社会医学系専門医・指導医を有している者
- 推薦される時点の年度末に満65歳に達している者
(今回の募集期間では、1961年4月1日生以前の者)
- 社会医学系専門医・指導医として、後進の教育、指導に功績のあった者
- その他、社会医学系専門医協会の発展に功労のあった者

希望する方がいらっしゃれば、推薦依頼書（下記URLもしくは添付ファイルの二次元バーコードからダウンロード可）に必要事項を記載していただき、**4月30日(水)までに**全国保健所長会事務局に提出をお願いいたします。

推薦依頼書URL

http://shakai-senmon-i.umin.jp/wordpress/wp-content/uploads/news_iraisyu_0225.docx

二次元バーコード



発行責任者：横山勝教（公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員長）